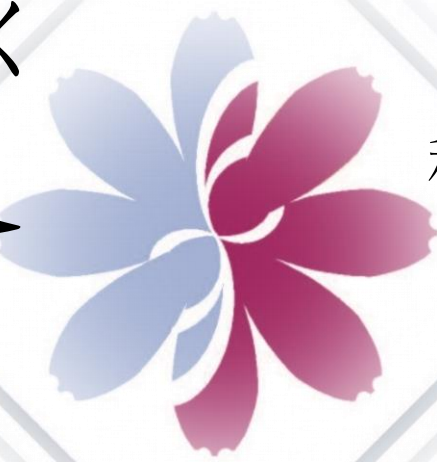


# しゅうらく 秋 落

～進路だより～

秋桜関係者による  
未来創造集落



## <NO・4 挑戦者 対 ドリームクラッシャー>

### 進路だより（秋落）の感想

（1）感想がありましたら記述してください

尊敬している父親に日頃の感謝をしたいので、クラウドファンディングを活用して父の日に何かプレゼントしたいと思いました。

（2）記事にしてもらいたいネタ・知りたいネタがありましたら記述してください。

母親から「人のお金を使ってプレゼントするのはよくないよ」と言われていますが、どうすれば？

コメント投稿者様へ

コメントありがとうございます。クラウドファンディングを活用して感謝の気持ちを伝えられるといいですね。せっかくのご縁ですので募金したいです。ところで、あなたは何の目的で活動しているかわからない人や団体に募金を頼まれたらしますか？私はいしません。なぜなら、

（1）信頼度が低い（募金活動を本気にしているかわからない）  
（2）集まったお金のどれくらいを募金額にしているかがわからない（集まったお金＝活動費95%＋募金額5%かもしれない）などの不安要素があるからです。つまり、クラウドファンディングを成功させるためには

（1）信頼度を高める（過去の実績や他人からの評価がある）  
（2）説明責任を果たして募金をしてもらう（目的<例：お父さんが喜ぶプレゼントをしたい>と手段<例：映画のエンドロールにお父さんの名前と感謝の気持ちを流す>をする）が必要です。

新しい技術を活用した活動結果はどうなるわかりません。実験と

評価を繰り返して「○○○したら△△△になる」を発見するので時間がかかるからです。答えがない問題なのでどのように行動することがベストなのかは私もわかりません。しかし、挑戦者として動き出すことで物語が始まり、あなたの行動に賛同する協力者が現れるはずです。今回の企画が失敗しても落ち込まず、何が原因で失敗したのかを受け止めて次の企画に活かしてください。諦めずに行動することが人の心を動かします。

投稿者のお母さんへ

日本人は新しい技術やビジネスが誕生すると10人に1人が批判するというデータが大阪大学から発表されました。（中国は25人に1人、アメリカは100人に1人）このデータが正しいとすると、クラウドファンディングについて知らないことだから、という理由で批判していませんか？確かに体験したことがないことは結果がどうなるかわからないので不安になります。しかし、お母さん！！クラウドファンディン

グは未体験の技術ではございません。子育てを思い出してください。子どもの笑顔をみるというリターン（報酬）を得るために、あなた自身が一生懸命働いてつくったお金を使って子どもに支援をしていますよね。

（例1）学習塾にお金を支払って、学習環境を提供する権利を得る

（例2）そば屋にお金を支払って、そばを食べさせる権利を得る

（例3）劇団四季にお金を支払って、ライオンキングを見る権利を得る

実は無意識にクラウドファンディングをしています。子どもが企画しているのはお金を稼ぐ主人公が協力者（他者）になっているだけです。知らないことを批判しないで、知識を得てからアドバイスをしてください。答えがない現代社会を生きようと挑戦している子どもの夢を固定概念で壊さないでください。

子どもたちへ

我々大人たちは「〇〇〇をすれば△△△になる」という時代を生きていたため、現代のように「〇〇〇をすれば△△△になる可能性が高い」時代を生きる君たちを批判して夢を破壊するドリームクラッシャーになっているかもしれません。大人代表として謝罪します。

「すみません」

今後は時代の変化に適応して君たちが行動しやすい環境を提供したいと思います。なので、君たちもその環境で何か結果を残してください。それがリターン（報酬）となります。

記事の感想や質問などがありましたらQRコードからコメントを書き込んでください。

（文責：中邨）

